

令和 7 年度

編入学学生募集要項

入 学 案 内



独立行政法人国立高等専門学校機構

高知工業高等専門学校

〒783-8508 高知県南国市物部乙200番1

T E L (088) 864-5621 ・ 5644

F A X (088) 864-5536

〔 学生課 総務・入試係 〕

ホームページアドレス <https://www.kochi-ct.ac.jp/>

目 次

編入学学生募集要項

〔1〕 募集学科，募集人員及び選抜方法	1
〔2〕 日 程 表	1
〔3〕 学力検査による選抜	2
〔4〕 入学者選抜に関する合理的配慮の提供に関して	5
〔5〕 個人情報の取り扱いについて	6
〔6〕 そ の 他	6
検 定 料 振 込 時 の 注 意 点	7
案 内 図	8

入学案内	9
------	---

編入学学生募集要項

アドミッションポリシー

高知工業高等専門学校（略称；高知高専）は、本科 5 年間に専攻科 2 年間を加えた 7 年間の一貫教育プログラムにおいて、幅広い知識・技術を複合・融合でき、地域や世界で活躍することができる実践力と研究能力を備えた人材を育成します。

高知高専ソーシャルデザイン工学科では、工学を学ぶための基礎学力を備え、若いときから幅広い知識・技術の習得に取り組み、様々な社会の課題を解決できる人になることを目標とし、社会に貢献したいという高い志を持った以下のような方々の入学を心から歓迎します。

- ・モノづくりに情熱や好奇心を持っている人
- ・人々の暮らしに役立つための技術力を身に付けたいと夢を抱いている人
- ・協調性を持ちながら周りの人たちの先に立って行動ができる人
- ・地域社会の発展に貢献したいという志を持っている人
- ・世界を舞台に活躍したいというチャレンジ精神のある人

〔1〕募集学科，募集人員及び選抜方法

1. 募集学科，募集人員及び編入学年

学 科	コース	募集人員	編入学年
ソーシャルデザイン工学科	エネルギー・環境コース ロボティクスコース 情報セキュリティコース まちづくり・防災コース 新素材・生命コース	若干名	第 4 学年

2. 選抜方法

編入学者の選抜は、「学力検査」により行います。

〔2〕日程表

事 項	学 力 検 査
願 書 受 付	令和 6 年 10 月 8 日(火)～10 月 10 日(木)(必着)
学 力 検 査	令和 6 年 10 月 26 日(土)
合 格 発 表	令和 6 年 10 月 30 日(水) 12 : 00

〔3〕 学力検査による選抜

1. 出願資格

入学を志願できる者は、次の各号のいずれかに該当する者としてします。

- (1) 高等学校を卒業した者、又は令和 7 年 3 月に高等学校を卒業見込みの者
- (2) 中等教育学校（後期課程）を修了した者、又は令和 7 年 3 月に中等教育学校（後期課程）を修了見込みの者
- (3) 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者又は令和 7 年 3 月修了見込みの者
- (4) 高等学校卒業と同等以上の学力があると認められる者

2. 出願手続

(1) 受付期間

令和 6 年 10 月 8 日(火)から 10 月 10 日(木)まで

郵送の場合は書留郵便で、10 月 10 日(木)の 17:00 必着

(2) 受付時間

9:00～16:00 まで

(3) 受付場所

〒783-8508

高知県南国市物部乙 200 番 1

高知工業高等専門学校 学生課総務・入試係

電話 (088) 864-5621・5644

(4) 出願書類等

出願は、次の書類を学校長が一括して提出してください。郵送する場合には、必ず書留郵便で封筒に「編入学出願書類在中」と朱書きしてお送りください。

なお、1. 出願資格の(4)に該当する者は、直接本校に提出してください。

① (※)編入学願書	本校所定の用紙に志願者が必要事項を記入したもの。願書に記載してある記入上の注意をよく読んで、記入してください。 一連の用紙は切り離さないでください。
② (※)入学検定料払込証明書 (入学検定料)	入学検定料は16,500円です。 【振込先】 受 取 人：高専機構本部 東京都八王子市東浅川町 701-2 電話：042-662-3166 金融機関：高知銀行南国支店 普通預金 0299630 検定料の振り込みは以下の方法があります。 (1) 郵便局を除く金融機関の窓口で振り込む方法 (2) 郵便局(ゆうちょ銀行)の窓口で振り込む方法 <u>それぞれの振り込み方法の詳細については、P. 7「検定料振込時の注意点」をご参照ください。</u> ※ 払込手数料は志願者の負担となります。

③ 調 査 書	出身学校所定の用紙に学校長が作成し、厳封したもの。
④ 卒業(修了)証明書又は卒業(修了)見込証明書	出身学校所定の用紙に学校長が作成し、証明したもの。
⑤ 受験票送付用封筒	志願者あてに受験票を送付するためのものです。 長形 3 号 (120mm×235mm) の封筒に、郵便番号、住所、氏名(自宅以外に居住している者は、〇〇方と明記)を記入し、必ず 344 円(速達料金)分の切手を貼付したもの。
⑥ (※)あて名票	本校所定の用紙に郵便番号・住所・氏名・学校名を記入したもの。

(※) 本校所定の用紙 (①, ②(郵便局を除く金融機関の場合), ⑥) は、本校HPからダウンロードしてください。(<https://www.kochi-ct.ac.jp/juken>)

(5) 出願上の注意事項

- ① 出願書類等受付後は、記載事項の変更、書類の返送はできません。
- ② 出願書類に事実と反する記載のあった場合は、入学を取り消すことがあります。
- ③ 受験票は速達便で郵送します。令和 6 年 10 月 18 日(金)までに到着しない場合は、本校学生課総務・入試係までその旨申し出てください。
- ④ 記載事項を訂正する場合は、訂正箇所を二重線で抹消のうえ押印し、訂正事項を記入してください。
- ⑤ 納付された入学検定料は、出願しなかった場合や重複で納付した場合に返還請求ができません。詳細はお問い合わせください。

(6) 検定料免除について

前年度入学者選抜試験実施日から、当該年度入学者選抜試験実施日の前日までの間において、次のいずれかに該当する場合は入学検定料を免除されることがあります。
詳細はお問い合わせください。

- ① 本人又は学資負担者の居住地が被災し、災害救助法の適用を受け、居住する家屋が半壊以上の被害を受けた場合
- ② 学資負担者が災害救助法の適用を受けた地域で被災し、死亡した場合

3. 選抜の実施方法

編入学者の選抜は、学校長から提出された調査書と学力検査及び面接の結果を総合して行います。学力検査の日時及び場所は次のとおりです。

- (1) 日時 令和 6 年 10 月 26 日(土) 9 : 00 から開始します。
- (2) 場所 高知工業高等専門学校 (受験票に指定する集合時刻までに本校 A 棟玄関に集合してください。)
- (3) 日程

時 間	検 査 科 目 等
9 : 00 ～ 10 : 30	数 学
10 : 50 ～ 11 : 50	英 語
12 : 50 ～ 14 : 20	専門基礎 (物理又は化学のいずれかを選択)
14 : 40 ～ 17 : 00	面 接

(4) 学力検査科目及び出題範囲（専門基礎は物理又は化学のいずれかを選択）

学力検査科目	出 題 範 囲		
数 学	数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学A，数学B		
英 語	コミュニケーション英語Ⅰ，コミュニケーション英語Ⅱ（コミュニケーション英語Ⅰに重点を置く）		
専門基礎	選 択	物 理	物理基礎，物理（原子（電子と光，原子と原子核）を除く）
		化 学	化学基礎，化学（物質の状態と平衡，物質の変化と平衡のみ）

4. 合格発表

令和6年10月30日(水)12:00に本校A棟玄関において，合格者の受験番号を掲示するとともに，合格者には合格通知書を郵送し，学校長には選考結果を通知します。

また，同日12:30以降にインターネット上の本校ホームページ

（<https://www.kochi-ct.ac.jp/>）に，合格者の受験番号を掲載します。

電話等による合否の照会には応じません。

5. 入学手続

合格者は，令和7年2月に本校から送付される通知により，期限までに入学料を納付してください。また，同通知により指定された日に入学手続関係書類を持参のうえ登校し，入学手続を行ってください。

〔4〕入学者選抜に関する合理的配慮の提供に関して

高知工業高等専門学校では、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」「文部科学省所管事業分野における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応指針」及び、「独立行政法人国立高等専門学校機構における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応要領」に則り、障害等による支援ニーズのある学生に対して、受験上または修学上の合理的配慮の提供を行っています。

入学者選抜において障害等を理由とした合理的配慮の提供を希望する者は、早めに高知高専学生課総務・入試係までご相談ください。なお、合理的配慮の提供には準備に時間がかかることもあるため、入学願書提出期限の一か月前を過ぎてからの相談及び申請では準備期間が短くなり、希望する合理的配慮を受けられず、安心して試験を受けられなくなる可能性があることに注意してください。

必要に応じて、学生、学生の保護者及び在籍する学校関係者に対して、相談された内容について質問する場合がありますが、合理的配慮に関する申請及び問い合わせ内容は入学者選抜の合否判定には一切影響ありません。

入試の公平性を担保するため、合理的配慮提供の根拠となる資料の提出を求める場合があります。必要となる根拠資料に関しては、文部科学省「障害のある学生の修学支援に関する検討会報告（第二次まとめ）」によって示されている、1) 障害者手帳の種別・等級・区分認定、2) 適切な医学的診断基準に基づいた診断書、3) 標準化された心理検査等の結果、4) 専門家の所見、5) 中学校・特別支援学校中等部等における支援に関する資料、6) 本人が自らの障害の状況を客観的に把握・分析した説明資料等が該当します。

※根拠資料に関しては、提出の要不要に関しても入試担当窓口までご相談ください。ご提出いただく根拠資料としての要件を満たしているかどうか、担当係において確認いたします。満たしていない場合は、その理由を明示したうえで再提出を求めることがあります。

（お願い）

入学後に修学上の合理的配慮が必要な場合には、合理的配慮提供のための準備を十分に行うために、出願前の可能な限り早い段階で「事前相談」を受けられることをお勧めします。入試後、または入学後に合理的配慮に関して初めて申請なされると、修学に必要な支援を十分に受けられなくなる可能性があります。なお、事前相談を受けられても、入学者選抜の合否判定には一切影響ありません。

相談窓口 高知工業高等専門学校 学生課総務・入試係
TEL (088)864-5621 FAX(088)864-5536
MAIL g-so_nyushi@jm.kochi-ct.ac.jp

〔5〕 個人情報取り扱いについて

編入学志願者から提出された編入学願書や調査書等に記載されている情報及び選抜に用いた試験成績・評価といった入学者選抜を通じて取得した個人情報は、編入学選抜の資料として利用するとともに、次の目的にも利用します。

1. 入学後の教育・指導
2. 入学料，授業料の免除申請の審査
3. 奨学金申請の審査
4. 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究

〔6〕 その他

受験について不明な点は，下記へお問合せください。

高知工業高等専門学校 学生課総務・入試係 電話（088）864－5621・5644

検定料振込時の注意点

検定料の振り込み方法は以下があります。

(1) 郵便局を除く金融機関の窓口で振り込む方法

「*1 本校所定の払込用紙」の「ご依頼人」及び「志願者氏名」欄に住所氏名等を記入したものを使用し、金融機関で振り込んでください。

振り込み後は、領収印が押印された「④添付用通知書」を「⑤入学検定料払込証明書」に貼付し、提出してください。

「*1 本校所定の払込用紙」は本校HP (<https://www.kochi-ct.ac.jp/juken>) からダウンロードしてください。

(2) 郵便局(ゆうちょ銀行)の窓口で振り込む方法

「本校所定の払込用紙」での振り込みはできません。

振り込みはゆうちょ銀行の口座からのみ可能です。現金による振込はできませんので、窓口でゆうちょ銀行専用の「振込依頼書」を受け取り、必要事項を記入のうえ振り込みしてください。ご利用の際は、ゆうちょ銀行の『通帳とお届け印』又は『キャッシュカード』が必要です。

振り込み後は「振込依頼書(お客さま控)」を受領し、コピーのうえ「本校所定の払込用紙」の「⑤入学検定料払込証明書」とホッチキス留めし、提出してください。

高知工業高等専門学校案内図

検 査 場

南国市高知高専検査場

高知工業高等専門学校



●本校までの交通案内

・ 空港連絡バス

JR 高知駅 － はりまや橋 － 高知龍馬空港（JR 高知駅から所要時間約 30 分）

※「高専前」に停車する場合がありますので、乗車時にご確認ください。

（高知龍馬空港から高知高専まで徒歩約 10 分）

・ タクシー利用

JR 後免駅及びとさでん交通後免町駅より 15 分（6 km）程度で高専に到着します。

・ 自動車利用

高知自動車道南国 IC より、国道 32、55 号線又は高知東部自動車道を経由して、20 分（15 km）程度で高専に到着します。

入 学 案 内

1. 創 設

深く専門の学芸を教授し、技術者として必要な能力を養うため、昭和 37 年に高等専門学校制度が創設され、本校はこの制度により、昭和 38 年 4 月に設立された国立工業高等専門学校です。

2. 教育方針

学生自らすすんで実践することによって、学問的、技術的力量を身につけ、徳性を養い、将来、創造力のある風格の高い人間・技術者として国際社会を主体的に生きることを目指させる。

3. ソーシャルデザイン工学科において養成する人材像

技術や情報が急速に高度化・多様化する現代のダイナミックな変化に即応できるよう、幅広い分野の知識・技術に触れ、自ら選択した特定領域の専門知識と他分野の知識を複合・融合できるハイブリッド型の知識・技術を備えた人材を育成する。また、倫理観と社会的責任感をもって主体的に行動でき、地域や世界が抱える課題を解決するための、判断力、実行力、チーム力などの人間力を備えた人材を育成する。

(学習・教育目標)

- (A) 倫理観と社会的責任感をもって行動できる
- (B) 幅広い知識・技術を融合・協働・相乗できる
- (C) 専門領域の知識・技術を修得し、地域社会に貢献できる
- (D) 国際適応力を備え、グローバルに活躍できる
- (E) 地域や世界が抱える課題解決のための創造力と技術力、チーム力が発揮できる

4. ソーシャルデザイン工学科 5 コースの概要

【エネルギー・環境コース】

電気・電子システム技術の中心となる、生活を豊かにする情報通信技術とエレクトロニクス、生活を支える環境に優しい電気エネルギー技術やその環境技術を幅広く学び、高度情報化社会を支えるハードウェア、ソフトウェアからシステムまでをデザインできる実践的な技術を修得し、これからの社会をリードする電気・電子・情報通信システム産業及びエネルギー関連産業を担う人材を育成する。

【ロボティクスコース】

介護や福祉、災害救助をはじめ、医療・福祉・農業・食品加工分野など社会で実際に活用・実装が期待されているロボットテクノロジーについて幅広い知識を身に付け

るとともに、基幹産業として今後の発展が期待されているロボット関連産業を担い、地域社会でこれらの産業を育成できる幅広い知識と技術を持ち、人々の社会生活をデザインできる人材を育成する。

【情報セキュリティコース】

高度情報化社会で重要となる情報関連技術について、基礎から応用まで幅広い知識を身に付けるとともに、情報通信、ネットワーク、ハードウェアを含めたコンピュータシステム、特に情報セキュリティに関する知識と実践的な技術を修得し、人々の健全で安心・安全な暮らしと豊かな社会をデザインするとともに、その実現に貢献できる専門的・学際的な人材を育成する。

【まちづくり・防災コース】

土木・建築を主とした幅広い専門知識を融合し、社会基盤としての「まちづくり・住まいづくり」ができ、また地震・洪水などの自然災害から人々の暮らしを守る防災技術を持ち、防災関連産業の振興や防災関連技術の発展に寄与でき、地球全体を視野に入れた環境を総合的にデザインできる人材を育成する。

【新素材・生命コース】

化学や生物学の基礎から応用までの幅広い知識をもとに、化学工業・環境・情報通信・精密機器分野などで利用されている高機能材料並びに医薬品製造・食品産業・環境分野などで生物の機能を活かす生命科学に関する知識と実践的な技術を修得し、地域社会からグローバル社会において、これからの未来を支える新素材及び生命科学関連産業の担い手になるべく、人類に有益なモノをデザインできる人材を育成する。

5. 入学時に必要な諸経費（令和6年実績のため改定する場合があります）

- | | |
|---------|-------------------------------|
| (1) 入学料 | 84,600 円 |
| (2) 授業料 | 117,300 円（年額 234,600 円のうち前期分） |

その他に教科書、教材、体操服等の経費が必要となります。